

家庭学習の進め方

1・2年生

家庭学習 5つのルール

1. 学習を始める時^かく^{てい}を決めて、つくえの前^{まへ}にすわりましょう。
2. 毎日^{まいにち}30分^{ぶん}間^{かん}がんばって学習^{がくしゅう}しましょう。
3. テレビを^{しゅうちゅう}けて、しずかに^く集中^{しゅうちゅう}してとり組み^くみましょう。
4. つくえの上^{うへ}をかたづけて^{はじ}始め^{はじ}ましょう。
5. 学習^{がくしゅう}が^お終わ^{つぎ}ったら、次^ひの日の^ひじゅん^びびを^しま^しま^しよう。

自主学習メニュー

いろいろ^{おも}くふうできるとおもいますが、いくつかの^{ちから}れいをあげます。
いろいろな^{ちから}力をのばしていきましょう。

★こくご★

○ことばあつめをする。

- ・ひらがなやカタカナでしりとりをする。
- ・テーマをきめて(きもちをあらわすことば、ようすをあらわすことば、おとをあらわすことば、きせつをあらわすことばなど)、ことばをあつめる。

○かん字^じの^{がくしゅう}学習^{がくしゅう}をする。

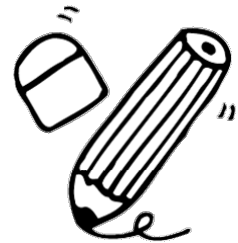
- ・ならったかん字^じを^か書^かく。
- ・文^{ぶん}作^{つく}りをする。
- ・かん字^じしりとりをする。



- 教科書の文しょうを声を出して読む。
- 教科書の文などをていねいに書きうつす。
- はいくやせんりゅうを作る。
- 読書をする。
- につきや作文を書く。
- テストや家にあるもんだいしゅうをする。

★さんすう★

- 教科書やドリル、プリント、テストのもんだいをもう1どしたり、家にあるもんだいしゅうをしたりする。
 - ・ ことえあわせをして、まちがいをなおすようにする。
- 教科書のたいせつなところを書く。
- 図形をかく。
 - ・ じょうぎをつかって正しくかく。
- さんすうの文しょうもんだいを作る。



★そのた★

- 何かをつづけてかんさつする。
 - ・ しょくぶつや家でかっているこんちゅう、さかな、どうぶつなど
- きょうみのあることについて、しらべてまとめる。
 - ・ じっさいにちいきやはくぶつかん、しりょうかんなどに出かけ、わかったことやしらべてみてのかんそうなどを書く。
 - ・ 本やパソコンなどをつかって、しらべる。
- けんばんハーモニカ、なわとびのれんしゅうなどをする。
- 家のお手つだいをする。

じえ
字や絵はていねいにかこう。
いろ
色ぬりはていねいにやろう。

